

家庭数



よこどっ子

千葉市立横戸小学校
〒262-0001
千葉市花見川区横戸町 1005
TEL043-259-5588
学校だより第3号
令和7年5月30日(金)



運動会 —主役になるまで—

校長

運動会の前の週の天気予報は、運動会を含めて前後2日にしっかり雨マークがついており、予定通りの実施ができるか心配しましたが、皆の願いが届いたのか、当日は雲が程よく日差しを遮る、気持ちの良い天気となりました。

「全員が主役！輝く笑顔で勝利をつかめ」のスローガンの下、子どもたちは主役になるべく、自分の「役」をしっかり自覚し、生き生きと活動していました。

運動会などの行事は、当日の「主役」としての活躍を目にするのもうれしいことですが、「主役」になるまでの取組の中に多くの成長があります。例えば、堂々とした実行委員、力強い応援団も、最初からうまくできたわけではありません。最初は皆の前で説明するのに戸惑う場面もありましたが、日々練習や工夫を重ね、自信をつけていく姿は頼もしいものでした。

「運動会を盛り上げたい」という思いから、アイデアを出し合い「手作りの万国旗を作ろう」と考えたのは3年生です。それぞれが国旗を調べて作りました。「やりなさい」と言われたことをやるだけでなく、自分たちで工夫し、自主的に行動する姿が見られたのもうれしいことでした。

低学年の団体競技は玉入れでした。練習を始めた頃は玉入れ終了の合図が鳴っても投げ続ける子どもがたくさんいましたが、練習を繰り返す中で、終了の合図とともにピタッと投げるのをやめるようになりました。玉入れ終了の判定については、どの学校でも苦勞をしているようで、公平性を保つために、終了の合図とともにカゴにふたをするという工夫を行っている学校もあると聞きます。それも一つの方法ですが、勝利に向けて全力で取り組む中でも、ルールを理解し、自分で自分の行動をコントロールするという小さな「自律」ができるようになったことが大きな成長であると感じます。

運動会を終えて、子どもたちが「主役」になるまでの舞台裏を見ることができると改めて感謝し、これからも自主・自律に向けた小さな積み重ねを大切にしていきたいと、気持ちを新たにしました運動会でした。

PTAの方が準備して下さったプログラム ⇒⇒⇒

運動会終了後は昇降口に貼ってあります。この前で立ち止まり、笑顔で運動会を振り返る姿がたくさん見られています。

保護者の皆様、競技への参加、招集・後片付け等へのご協力、本当にありがとうございました。

